人健康影響に関する優先度判定案

資料4－1修正版
（事務局で内容を精査し、審議会配布資料から数値の訂正を一部行っています）

CAS番号	旧指定又は旧二監通し番号	旧三監通し番号	MITI番号（官報公示整理番号）	白通し番号	名称	分解性	暴露クラス	暴露クラス分解性考慮	有害性クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				一般毒性							生殖発生毒性							変異原性							発がん性		備考
											一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	NO(A)EL等 [mg/kg/day] (換算値含む)	LO(A)EL採用によるUF (NO(A)ELの場合は1)	試験期間によるUF (90日未満6 1年未満2)	UF合計	有害性評価値（D値）[mg/kg/day]	情報源	備考	NO(A)EL等 [mg/kg/day] (換算値含む)	LO(A)EL採用によるUF (NO(A)ELの場合は1)	試験の質（1世代試験は10）	UF合計	有害性評価値（D値）[mg/kg/day]	情報源	備考	①Ames試験（復帰突然変異試験）	②in vitroほ乳類染色体異常試験	③その他in vitro試験	④in vivo小核試験	⑤その他in vivo試験	情報源	備考	発がん性分類	備考	
68551-12-2					α－アルキル（C12～16）－ω－ヒドロキシポリ（オキシエチレン）	難（デフォルト）	1		4	高	4	外	外		50		1	100	0.5	NITE初期リスク	被験物質はC14-15AE7。	250	1		100	2.5	NITE初期リスク							NITE初期リスク	NITE初期リスクでは他のアルキルエーテルの変異原性の結果から、アルキルエーテル全体について変異原性なしという結論としている。			
9003-04-7					2－プロペン酸ホモポリマーナトリウム塩	難（デフォルト）	2		3	高	3		外		0.05mg/m3 (MAK value)				0.02	DFG	一般毒性は基準値(MAK)換算から。																	
10042-84-9					Glycine, N,N-bis(carboxymethyl)-, sodium salt (1:?)	難（デフォルト）	2		2	高				2																							IARC 2B		
7651-02-7					N－[3－(N, N－ジメチルアミノ)プロパン－1－イル]ステアルアミド	難（デフォルト）	2		3	高	3	3	外		50	10	6	6000	0.0083	厚労省（既存点検）		50		10	1000	0.05	厚労省（既存点検）		(−)	軽微な(+)				厚労省（既存点検）				
68603-42-9					Amides, coco, N,N-bis(hydroxyethyl)	難（デフォルト）	2		2	高				2																							IARC 2B		
1319-77-3					クレゾール	良	3	3	2	高	4	2	外		50		2	200	0.25	NITE初期リスク	一般毒性はo体の結果。(NITE評価書では、クレゾール類の評価としてこの値を使用)	30	10	10	10000	0.003	NITE初期リスク	生殖発生毒性はm体の結果。(NITE評価書では、クレゾール類の評価としてこの値を使用)	(−)	(+)	SCE(+), UDS(−)	(−)	SLDL(−), DL(−) SCE(−)	NITE初期リスク		ACGIH A4		
8007-45-2					コールタール	難（デフォルト）	2		1	高				1																					IARC 1 EPA A(1986) NTP K 産衛 1 EU 1		
409-21-2					炭化ケイ素	難（デフォルト）	3		2	高				2																					ACGIH A2		
65996-93-2					高温コールタールピッチ	難（デフォルト）	3		1	高				1																					IARC 1 ACGIH A1 産衛 1 EU 2		
4439-24-1					2－イソブトキシエタノール	難	3		2	高	2	4	外		15	10	6	6000	0.0025	厚労省（既存点検）		150		10	1000	0.15	厚労省（既存点検）		(−)	(−)				厚労省（既存点検）				
	801	35			p－トルイジン	難	3		2	高	3			2					0.035	旧二監（化管法）														旧二監（化管法）	化管法変異原性クラス1	EU 3		
	1010				二塩化酸化ジルコニウム	難	3		2	高			2																									
1333-82-0					三酸化クロム	難（デフォルト）	4		1	高				1																					産衛 1 EU 1		
7786-81-4					硫酸ニッケル（II）	難（デフォルト）	4		1	高				1																					EU 1		
10101-97-0					硫酸ニッケル（II）六水和物	難（デフォルト）	4		1	高				1																					IARC1 ACGIH A4		
13770-89-3					スルファミン酸ニッケル（II）	難（デフォルト）	4		1	高				1																					ACGIH A4 EU 1		
7718-54-9					塩化ニッケル（II）	難（デフォルト）	4		1	高				1																					ACGIH A4 EU 1		
112-34-5					2－（2－ブトキシエトキシ）エタノール	良	1	2	4	中	4		外		12.5		2	200	0.062	EU RAR									(−)	(−)	小核(+)(−), ほ乳類細胞変異原試験(−), UDS(−)	(−)		ECB, Patty, NTP	小核の陽性は毒性量に近いレベルで弱い陽性が見られたもの。			
109-60-4					プロパン－1－イル＝アセタート	良	2	2	4	中	外	4	外		200		2	200	1	SIDS		990	10	10	1000	0.99	SIDS	生殖毒性はn-butyl acetateのデータから。	(−)	(+)と(−)		(−)		SIDS	SIDSでは、近縁物質のデータ(染色体と小核試験)も含めて陰性と評価。			
111-46-6					ジエチレングリコール	良	2	2	4	中	4		外		150		6	600	0.25	SIDS									(−)	(−)				SIDS				
4435-53-4					3－メトキシ－n－ブチル＝アセテート	良	2	2	4	中	4	外	外		300		6	600	0.5	NITE試験		1000	1	1	100	10	IUCLID		(−)	(−)				NITE試験				
122-99-6					2－フェノキシエタノール	良	2	3	4	中	4		外		80		2	200	0.4	SIDS									(−)		哺乳類遺伝子変異(−)	(−)		SIDS, Patty				
151-21-3					ナトリウム＝ドデカン－1－イル＝スルファート	良	2	3	4	中	4		外		90		6	600	0.15	SIDS									(−)	(−)	MLA(−)		染色体異常(−), 優性致死(−)	SIDS, NTP, NICNAS				
1313-27-5					三酸化モリブデン	難（デフォルト）	4		2	中	2		外	2	3	10	1	1000	0.003	NTP									(−)	(−)				NTP		EU 3		
25265-77-4					2, 2, 4－トリメチルペンタン－1, 3－ジオールモノイソブチラート	難（デフォルト）	3		4	中	4		外		71		6	600	0.12	SIDS									(−)			(−)		SIDS				
8000-41-7					テルピネオール	難（デフォルト）	3		4	中	4	4	外		100		6	600	0.17	厚労省（既存点検）		300		10	1000	0.3	厚労省（既存点検）		(−)	(−)				厚労省（既存点検）				
68855-56-1					Alcohols, C12-16	難（デフォルト）	3		4	中	4		外		200-1000		6	600	0.33	SIDS														SIDS	SIDSではカテゴリー評価が行われ、グループの他の物質のデータ等も含めて遺伝毒性は陰性と結論。			

CAS番号	旧指定又は旧二監通し番号	旧三監通し番号	MITI番号（官報公示整理番号）	白通し番号	名称	分解性	暴露クラス	暴露クラス分解性考慮	有害性クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				一般毒性							生殖発生毒性							変異原性							発がん性		備考
											一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	NO(A)EL等 [mg/kg/day]（換算値含む）	LO(A)EL採用によるUF（NO(A)ELの場合は1）	試験期間によるUF（90日未満6 1年未満2）	UF合計	有害性評価値（D値）[mg/kg/day]	情報源	備考	NO(A)EL等 [mg/kg/day]（換算値含む）	LO(A)EL採用によるUF（NO(A)ELの場合は1）	試験の質（1世代試験は10）	UF合計	有害性評価値（D値）[mg/kg/day]	情報源	備考	①Ames試験（復帰突然変異試験）	②in vitroほ乳類染色体異常試験	③その他in vitro試験	④in vivo小核試験	⑤その他in vivo試験	情報源	備考	発がん性分類	備考	
2893-78-9					1，3－ジクロロ－1，3，5－トリアジナン－2，4，6－トリオンのナトリウム塩	難	3		4	中	4		外		50		6	600	0.083	JECFA								(-)					JECFA, PRED, WHO飲料水、NTP	評価書に構造異常、SCE, 遺伝子突然変異を検出する試験で陰性との記載あり。			
109-89-7					ジエチルアミン	良	3	3	3	中	3		外		12.5	10	1	1000	0.0125	NTP								(-)			(-)		NTP, ACGIH				
1477-55-0					メタキシリレンジアミン	難	3		4	中	4		外		150		6	600	0.25	厚労省（既存点検）、SIDS								(-)	(-)		(-)		厚労省（既存点検）、SIDS				
112-30-1					デカン－1－オール	良	3	3	4	中	4		外		200-1000		6	600	0.3333	SIDS								(-)					SIDS	SIDSではカテゴリー評価が行われ、グループの他の物質のデータ等も含めて遺伝毒性は陰性と結論。			
92-70-6					β－ヒドロキシナフトエ酸	難	3		3	中	3		外		12		6	100	0.02	SIDS								(-)	(-)			染色体異常(-)	SIDS				
115-11-7					イソブテン	難（デフォルト）	3		4	中	4		外		80		2	200	0.4	SIDS								(-)		MLA(-)	(-)		SIDS, NTP, US HPV, ACGIH,				
123-42-2					4－ヒドロキシ－4－メチル－2－ペンタノン	良	3	3	3	中	3		外		30		6	600	0.05	厚労省（既存点検）								(-)	(-)				SIDS				
7580-85-0					2－tert－ブトキシエタノール	難	3		3	中	3	4	外		4		6	600	0.0067	厚労省（既存点検）		100		10	1000	0.1	厚労省（既存点検）		(-)	(-)				厚労省（既存点検）、SIDS				
110-43-0					2－ヘプタノン	良	3	3	4	中	4		外		20		2	200	0.1	JECFA								(-)	(-)				US HPV(未評価), Patty				
121-91-5					イソフタル酸	良	3	3	4	中	外		4		250		2	200	1.25	SIDS								高濃度(+)	(-)	MLA(-), 哺乳類突然変異試験(-)			SIDS				
7758-94-3					塩化鉄	難（デフォルト）	3		4	中	4		外		125		6	600	0.21	SIDS								(-)			(-)	drosophila wing spot test(-)	SIDS				
661-19-8					n－アルカン（C＝14～66の混合物）－1－オール	難（デフォルト）	3		4	中	4		外		200-1000		6	600	0.33	SIDS													SIDS	カテゴリーとして、変異原性はないと結論している。			
88-44-8					2－アミノ－5－メチルベンゼンスルホン酸	難	3		4	中	4	外	外		300		6	600	0.5	厚労省（既存点検）		1000		10	1000	1	厚労省（既存点検）		(-)	(-)				厚労省（既存点検）				
111-27-3					1－ヘキサノール	良	3	3	4	中	4		外		200-1000		6	600	0.33	SIDS								(-)					SIDS	SIDSでは長鎖脂肪酸アルコールとして、カテゴリーで評価されており、変異原性には懸念がない旨の記載がある。			
7173-51-5					ジデシルジメチルアンモニウムクロリド	難	3		4	中	4		外					100	0.1	PRED	評価書に、RfDが0.1で、UF=100との記載がある。												PRED	PREDに変異原性、遺伝毒性の懸念はない旨の記載がある。	PRED		
103-11-7					アクリル酸2－エチルヘキシル	良	3	3	4	中	4		外		10.2		2	200	0.051	ECB								(-)	(-)	哺乳類遺伝毒性試験(±)		USD(-), CA(-)	SIDS, ECB		IARC 3		
143-22-6					トリエチレングリコールモノブチルエーテル	良	3	3	4	中	4		外		150		6	600	0.25	SIDS	類縁物質からの類推。								(-)		小核(-)	(-)		SIDS	小核試験(vivo, vitroとも)は類縁物質。SIDSではこれらの物質とまとめて陰性と評価。			
65405-77-8					3－ヘキセニルサリチレート	難（デフォルト）	3		4	中	4	4	外		120		6	600	0.2	厚労省（既存点検）		120		10	1000	0.12	厚労省（既存点検）		(-)	(-)				厚労省（既存点検）				
88-61-9					2，4－ジメチルベンゼンスルホン酸	難	3		4	中	4	4	外		100		6	600	0.17	厚労省（既存点検）		500		10	1000	0.5	厚労省（既存点検）		(-)	(-)				厚労省（既存点検）				
999-97-3					1，1，1，3，3，3－ヘキサメチルジシラザン	難	3		4	中	4		外		120		6	600	0.2	SIDS								(-)	(-)	(-)							
88-41-5					2－tert－ブチルシクロヘキサン－1－イル＝アセタート	難（デフォルト）	3		3	中	3	4	外		50	10	6	6000	0.0083	厚労省（既存点検）		500		10	1000	0.5	厚労省（既存点検）		(-)	(-)				厚労省（既存点検）				
61789-40-0					（3－アミノプロパン－1－イル）（カルボキシメチル）ジメチルアンモニウムのN－ヤシアシル誘導体内部塩	難（デフォルト）	3		4	中	4		外		150		6	600	0.25	SIDS								(-)		MLA(-)	(-)		SIDS	30%溶液での試験。			
24851-98-7					メチル（2－ペンチル－3－オキソ－シクロペンチル）アセテート	良	3	4	4	中	4	4	外		300		6	600	0.5	厚労省（既存点検）		300		10	1000	0.3	厚労省（既存点検）		(-)	(-)				厚労省（既存点検）				
6846-50-0					2，2，4－トリメチル－1，3－ペンタンジオールジイソブチレート	難（デフォルト）	3		3	中	3	外	外		30		6	600	0.05	厚労省（既存点検）		750		10	1000	0.75	厚労省（既存点検）		(-)	(-)				厚労省（既存点検）				
112-25-4					2－（ヘキサン－1－イルオキシ）エタノール	難（デフォルト）	3		4	中	4		外		33		2	200	0.17	SIDS								(-)	(-)		(-)		SIDS, Patty				
147-14-8					ビグメントブルー－15	難	3		4	中	4	外	外		40		6	600	0.067	厚労省（既存点検）		1000		10	1000	1	厚労省（既存点検）		(-)	(-)				厚労省（既存点検）				
78-51-3					リン酸トリ－n－ブトキシエチル	難	3		4	中	4		外		15		2	200	0.075	厚労省（既存点検）								(-)	(-)	哺乳類細胞突然変異(-)			厚労省（既存点検）、IPCS, NTP				
22984-54-9					メチルトリス（エチルメチルケトオキシム）シラン	難	3		3	中	3		外		10		6	600	0.017	SIDS								類縁では(-)			(-)		SIDS	類縁物質(ビニルトリス～)での変異原陰性の結果を引用している。			
61789-80-8					ビス（水素化牛脂）ジメチルアンモニウム＝クロリド	難	3		4	中	4		外		100		6	600	0.17	NITE初期リスク								(-)	(-)				NITE初期リスク				
	703				2－メチルプロパン－2－オール（別名：tert－ブチルアルコール）	難	3		3	中	3		外		230	10	2	20000	0.012	旧二監								(-)	擬陽性				旧二監				

CAS番号	旧指定又は旧二監通し番号	旧三監通し番号	MITI番号（官報公示整理番号）	白通し番号	名称	分解性	暴露クラス	暴露クラス分解性考慮	有害性クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				一般毒性							生殖発生毒性							変異原性							発がん性		備考
											一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	NO(A)EL等 [mg/kg/day]（換算値含む）	LO(A)EL採用によるUF（NO(A)ELの場合は1）	試験期間によるUF（90日未満6 1年未満2）	UF合計	有害性評価値（D値）[mg/kg/day]	情報源	備考	NO(A)EL等 [mg/kg/day]（換算値含む）	LO(A)EL採用によるUF（NO(A)ELの場合は1）	試験の質（1世代試験は10）	UF合計	有害性評価値（D値）[mg/kg/day]	情報源	備考	①Ames試験（復帰突然変異試験）	②in vitroほ乳類染色体異常試験	③その他in vitro試験	④in vivo小核試験	⑤その他in vivo試験	情報源	備考	発がん性分類	備考	
	1097				1，3，5，7－テトラアザトリシクロ［3．3．1．1(3，7)］デカン（別名ヘキサメチレンテトラミン）	良	3	3	4	中	4		4		80	1	2	200	0.4	HPV										弱い(+)	弱い(+)		(−)	優性致死(−)	HPV				
	1041				酢酸2－メトキシエチル（別名エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート）	良	3	3	4	中		4														0.25	旧二監（化管法）												
	1048				メタクリル酸メチル	良	3	3	4	中	4		外		13	1	1	100	0.13	HPV								(−)	(+)	MLA(+)	(−)	優性致死(−)	HPV				
12427-38-2		179			N，N'－エチレンビス（ジチオカルバミン酸）マンガン（別名マンネブ）	難	3		3	中	3		外		0.00625（農薬ADI）				0.0063	農薬ADI								(−)	(−)	DNA修復(−)	(−)		農薬	GHS区分で引用している農薬登録申請資料データ。			
	1029				エチレングリコールモノエチルエーテル	良	3	3	3	中		3													0.046	旧二監（化管法）												
	922	38			ノニルフェノール	難	3		3	中	3		外		15	1	6	600	0.025	旧二監								(−)	(−)				旧二監				
	1017				トリメチルアミン	良	3	3	3	中	3	4	4		8	1	6	600	0.013	旧二監		200	1	10	1000	0.2	旧二監		(−)	(+)								
108-90-7		21			クロロベンゼン	難	3		4	中	4		外		19		2	200	0.1	環境省リスク、IRIS								(−)	(−)		(−)と(+)	drosophila SLRL(−), SCE(−)	NITE, NTP, IPCS, ACGIH,	NITE評価書では一部陽性はあるが、多くは陰性で遺伝毒性を示さないとしている。			
	1039				N，Nージメチルアセトアミド	良	3	3	4	中		4													0.065	旧二監（化管法）												
	1042				酢酸2－エトキシエチル（別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート）	良	3	3	4	中		4														0.095	旧二監（化管法）												
	834				1－(2，3，8，8－テトラメチル－1，2，3，4，5，6，7，8－オクタヒドロ－2－ナフチル)エタノン，1－(2，3，8，8－テトラメチル－1，2，3，4，6，7，8，8a－オクタヒドロ－2－ナフチル)エタノン及び1－(2，3，8，8－テトラメチル－1，2，3，5，6，7，8，8a－オクタヒドロ－2－ナフチル)エタノンの混合物を主成分（80%以上）とする、3－メチルペンター3－エン－2－オンと3－メチリデン－7－メチルオクター1，6－ジエンの反応生成物	難	3		4	中	4		外		40	1	6	600	0.067	旧二監										(−)	軽微な(+)				旧二監				
	1081				無水フタル酸	良	3	3	4	中	外		4		100	1	1	100	1	HPV								(−)	高濃度でのみ(+)				HPV				
	1014				3－クロロプロペン（別名塩化アリル）	良	4	4	2	中	3			2					0.013	旧二監（化管法）															IARC 3 EPA C(1986) EU 3		
	981				トリエチルアミン	難	4		3	中	3								0.017	旧二監（化管法）																	
1333-86-4					カーボンブラック	難（デフォルト）	4		2	中				2																					IARC 2B ACGIH A3 産衛 2B		
98-00-0					フルフリルアルコール	良	4	4	2	中				2																					EU 3		
1309-64-4					三酸化二アンチモン	難（デフォルト）	4		2	中				2																					IARC 2B, ACGIH A2 産衛 2B EU 3		
12070-12-1					炭化タングステン	難（デフォルト）	4		2	中				2																					IARC 2A		
98-01-1					フルフラール	良	4	4	2	中				2																					IARC 3 ACGIH A3 EU 3		
	679				ブタン－2－オン＝オキシム	難	4		2	中	3		外	2	4		6	600	0.0067	旧二監															EU 3		
	429				デカブロモジフェニルエーテル	難	4		2	中	2			2					0.0017	旧二監															IARC 3 EPA S(2005)		
	421	211			3－(3，4－ジクロロフェニル)－1，1－ジメチル尿素（別名ジウロン又はDCMU）	難	4		2	中	3			2	0.625		1	100	0.0063	旧二監															EU 3		
			9-1735		クレオソート油	難（デフォルト）	4		2	中				2																					EU 2		
141-78-6					酢酸エチル	良	1	1	外	外	外		外		170		2	200	0.85	SIDS								(−)	(+)	SCEで高用量(+)	(−)		SIDS				
115-10-6					ジメチルエーテル	難	1		外	外	外		外		265		1	100	2.7	DFG								(−)				Drosohpia (−)	DFG				
123-86-4					酢酸ブチル	良	1	1	外	外	外		外		320		2	200	1.6	SIDS								(−)	(−)		(−)	なし	SIDS, ACGIH, CICAD				
107-98-2					1－メトキシ－2－ヒドロキシプロパン	良	1	2	外	外	外		外		150		1	100	1.5	Patty								(−)		UDS (−), 小核(−), SCE(−)	(−)		ACGIH, Patty, SIDS,				
25322-68-3					ポリオキシエチレン［別名：ポリエチレングリコール］	難（デフォルト）	2		外	外	外		外		1000mg/m3（MAK value）				400	DFG	一般毒性は基準値（MAK)換算から。									(−)	(−)		高用量(+)	染色体（高用量(+)），DL(高用量(+))	DFG, NTP				
25265-71-8					ジプロピレングリコール	難（デフォルト）	2		外	外	外	外	外		590		6	600	0.99	SIDS		1200		10	1000	1.2	SIDS		(−)		tk(−)	(−)		SIDS, NTP				
78-83-1					イソブタノール	良	2	2	外	外	外	外	外		320		2	200	1.6	SIDS		910		10	1000	0.91	SIDS		(−)	(−)			CA(−)	SIDS, 食添				
110-19-0					酢酸イソブチル	良	2	2	外	外	外	外	外		402（親物質換算で630）		2	200	>2	SIDS NTP	一般は分解物であるイソブタノールのデータ。（SIDSにてこのデータを使用）	1430(親物質換算で2240)		10	1000	>1.4	SIDS	生殖は分解物であるイソブタノールのデータ。（SIDSにてこのデータを使用）	(−)	(−)		(−)		SIDS,IPCS, DFG	in vivo小核試験はイソブタノールの試験。			
112-92-5					オクタデカン－1－オール	良	2	3	外	外	外		外		200		1	100	2	SIDS								(−)			(−)		SIDS				
71-23-8					1－プロパノール	良	2	2	外	外	外	外	外		3000		2	200	15	ECB		1870		10	1000	1.9	環境省リスク		(−), 一部(+)		MLA(−)	(−)		環境省、ECB,	ECBでは変異原懸念無しと結論。	ACGIH A4		
142-82-5					n－ヘプタン	良	2	2	外	外	外		外		1640			200	8.2	SIDS								(−)			(−)		Patty		EPA D(1986)		
100-51-6					ベンジルアルコール	良	2	3	外	外	外		外		200		2	200	1	SIDS								(−)	(−), (+)	SCE(±)	(−)	drosophilla SLRL(−)	SIDS, Patty, NTP	SIDSでは変異原性なしと結論。			
	979				1－ブロモプロパン	難	3		外	外		外							3.7	旧二監（化管法）																	

CAS番号	旧指定又は旧二監通し番号	旧三監通し番号	MITI番号（官報公示整理番号）	白通し番号	名称	分解性	暴露クラス	暴露クラス分解性考慮	有害性クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				一般毒性							生殖発生毒性							変異原性							発がん性		備考
											一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	NO(A)EL等 [mg/kg/day]（換算値含む）	LO(A)EL採用によるUF（NO(A)ELの場合は1）	試験期間によるUF（90日未満6 1年未満2）	UF合計	有害性評価値（D値）[mg/kg/day]	情報源	備考	NO(A)EL等 [mg/kg/day]（換算値含む）	LO(A)EL採用によるUF（NO(A)ELの場合は1）	試験の質（1世代試験は10）	UF合計	有害性評価値（D値）[mg/kg/day]	情報源	備考	①Ames試験（復帰突然変異試験）	②in vitroほ乳類染色体異常試験	③その他in vitro試験	④in vivo小核試験	⑤その他in vivo試験	情報源	備考	発がん性分類	備考	
64-02-8					テトラナトリウム＝2，2′，2′′，2′′′－（エチレンジニトリロ）テトラアセタート	難（デフォルト）	3		外	外	外		外		500		2	200	2.5	EU RAR	一般毒性はEDTA-2Naのデータで評価されている。								(−)		MLA(+)	(−)	drosophila優性致死(−)	EU RAR	塩違いまたは酸での結果。MLAでの陽性は高濃度のもののみで、人に対しては変異原性はないと結論している。(EU RAR)			
763-69-9					エチル＝3－エトキシプロパノアート	難	3		外	外	外		外		198		2	200	0.99	US HPV（評価済み）								(−)	(−)				US HPV（評価済み）				
34590-94-8					1（又は2）－［2－メトキシ（メチル）エトキシ］プロパノール	難	3		外	外	外		外		164		2	200	0.82	SIDS								(−)	(−)				SIDS, Patty, DFG				
33703-08-1					ジイソノニル＝アジパート	難（デフォルト）	3		外	外	外		外		250		2	200	1.25	Patty								(−)		MLA(−)			Patty				
68439-57-6					ヒドロキシアルカン（C=14～16）スルホン酸及びアルケン（C=14～16）スルホン酸のナトリウム塩	難（デフォルト）	3		外	外	外		外		195		1	100	1.95	SIDS								(−)	(−)				SIDS				
106-98-9					1－ブテン	難	3		外	外	外		外		3580		6	600	6	US HPV（評価済み）								(−)			(−)		US HPV(評価済み), ACGIH				
111-77-3					2－（2－メトキシエトキシ）エタノール	良	3	3	外	外	外		外		900		6	600	1.5	ECB								(−)	(−)				ECB, NTP				
75-37-6					1，1－ジフルオロエタン	難（デフォルト）	3		外	外	外		外		9100			200	46	SIDS								(−)	(+)		(−)		SIDS	染色体異常 (+)は弱いものであり、生体に対する関連性は低い。			
104-76-7					2－エチルヘキサン－1－オール	良	3	3	外	外	4		外		85		2	200	0.43	SIDS								(−)	(−)	MLA(−)	(−)	優性致死(−)	SIDS, Patty				
124-04-9					アジピン酸	良	3	3	外	外	外		外		750		1	100	7.5	SIDS								(−)		ヒト肺培養細胞試験 染色体損傷(−)		染色体異常(−)	SIDS				
108-83-8					2，6－ジメチル－4－ヘプタノン	難（デフォルト）	3		外	外	外		外		489		6	600	0.81	SIDS								(−)	(−)				SIDS				
107-41-5					2－メチル－2，4－ペンタンジオール	良	3	3	外	外	外		外		450		2	200	2.3	SIDS								(−)	(−)				SIDS, DFG				
1222-05-5					4，6，6，7，8，8－ヘキサメチル－1，3，4，6，7，8－ヘキサヒドロシクロペンタ［g］イソクロメン	難（デフォルト）	3		外	外	外		外		150		2	200	0.75	SIDS, ECB, US HPV（評価済み）								(−)	(−)		(−)		SIDS、ECB				
67-68-5					ジメチルスルホキサイド	難	3		外	外	外		外		180		2	200	0.9	SIDS								(−)	(−)		(−)		SIDS				
112-27-6					トリエチレングリコール	良	3	3	外	外	外		外		1699		2	200	8.5	SIDS								(−)	(−)				SIDS				
3681-71-8					酢酸ヘキセニル	難（デフォルト）	3		外	外	外	外	外		1000		6	600	1.67	厚労省（既存点検）		1000		10	1000	1	厚労省（既存点検）		(−)	(−)				厚労省（既存点検）				
102-76-1					グリセリン＝トリアセテート	良	3	3	外	外	外	外	外		1000		6	600	1.7	厚労省（既存点検）		1000		10	1000	1	厚労省（既存点検）		(−)	(±(擬陽性))				厚労省（既存点検）				
109-66-0					n－ペンタン	良	3	3	外	外	外		外		2650		2	200	13	ECB, SIDS								(−)	(−)		(−)		SIDS, ECB				
29911-28-2					ポリオキシアルキレン（C2～4，8）モノアルキル（又はアルケニル）（C1～24）エーテル（n＝1～150）	難（デフォルト）	3		外	外	外		外		450		2	200	2.25	SIDS								(−)	(+), (−)		(−)		SIDS				
75-18-3					硫化ジメチル	難（デフォルト）	3		外	外	外		外		250		2	200	1.3	SIDS								(−)			(−)		SIDS				
	979				1－ブロモプロパン	難	3		外	外		外														3.7	旧二監（化管法）											
111-65-9		267			オクタン	良	3	3	外	外	外		外		1870		2	200	9.4	SIDS										Mitogenic Response(−)	(−)	UDS(−), 優性致死(−)	SIDS, Patty	SIDSではカテゴリーとして、変異原性はないと結論している。			
			6-1781	2443	アクリルアミド・2－（アクリロイルオキシ）エチルトリメチルアンモニウム＝クロリド共重合物	難	3		外相当（高分子FS）	外																											
			2-3585	3295	1，1，1，2－テトラフルオロエタン	難	3		外	外	外		外		10000	1	6	600	17	新規審査								(−)			(−)	優性致死(−)	新規審査				
			6-2754	5912	アクリルアミド・N－ベンジル－N－［2－（アクリロイルオキシ）エチル］－N，N－ジメチルアンモニウム＝クロリド・N－ベンジル－N－［2－（メタクリロイルオキシ）エチル］－N，N－ジメチルアンモニウム＝クロリド・2－（ジメチルアミノ）エチル＝メタクリラート・2－メチリデンコハク酸共重合物	難	3		外	外	外		外		1000	1	2	200	5	新規審査								(−)	(−)				新規審査				
			2-3586	3296	1，1－ジクロロ－2，2，3，3，3－ペンタフルオロプロパン	難	3		外	外	外		外		110		2	200	0.55	新規審査								(−)	(−)				新規審査				